



2026年3月30日

各 位

会 社 名 乾汽船株式会社
(コード番号：9308 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 乾 康之
問合せ先 執行役員総務部担当 久田 哲郎
(TEL. 03-5548-8211)

(訂正)「中期経営計画 あしたも元気」策定に関するお知らせの一部訂正について

当社は、2026年3月26日に開示いたしました「「中期経営計画 あしたも元気」策定に関するお知らせ」に一部訂正が必要な箇所が判明いたしましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正理由

「2026年4月～2029年3月 中期経営計画 あしたも元気」の「3. 前計画の振り返り」において、以下の箇所で事務的な記載ミスによる誤植がありましたため、訂正いたします。

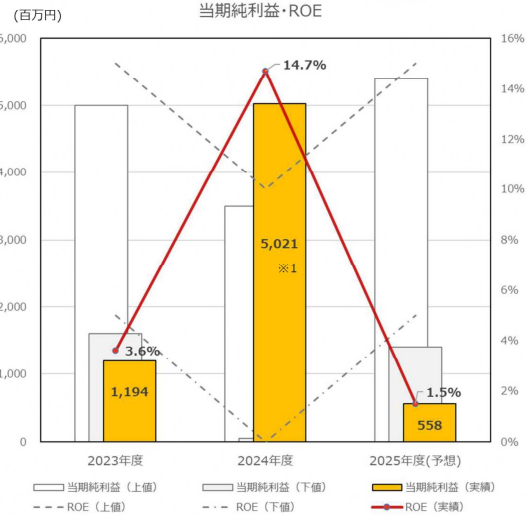
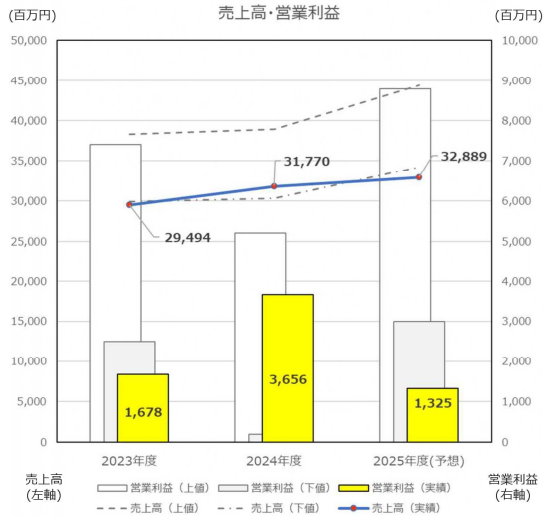
- ① 33 ページ 「計数計画と実績」
- ② 34 ページ 「振り返りサマリー」

2. 訂正の内容

訂正箇所は次ページにて赤枠で示しております。

(次ページに続く)

計数計画と実績

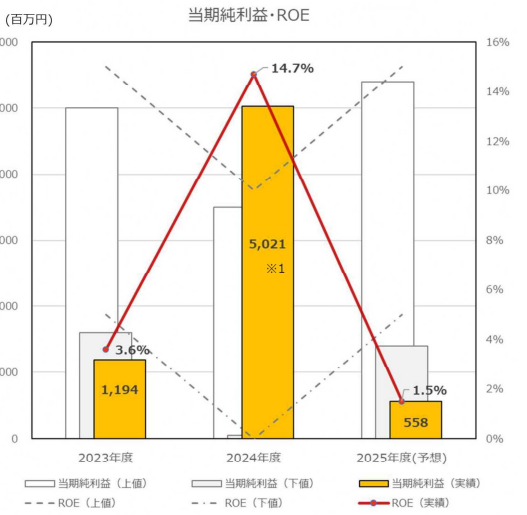
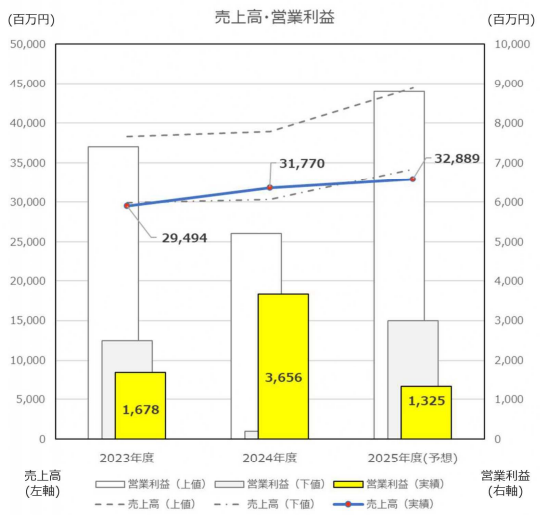


	2023年度	2024年度	2025年度	
海運市況	見通し値 (上)	\$11,500	\$11,500	\$11,500
	見通し値 (下)	\$15,000	\$15,000	\$15,000
	実績 ※2	\$11,008	\$11,922	-
社定為替レート (円/US\$)	見通し値 (上)	140	140	140
	見通し値 (下)	120	120	120
	実績 ※3	143.47	152.84	-

※1 2024年度 特別利益4,288百万円(老齢船4隻売却)
特別損失2,486百万円(ブラザ勝どき営業終了に伴う)
※2 ハンディ船(38型)日建て用船料の年度平均 TRAMPデータサービスを参考
※3 社定為替レートの年度平均

【訂正後】

計数計画と実績



	2023年度	2024年度	2025年度	
海運市況	見通し値 (上)	\$15,000	\$15,000	\$15,000
	見通し値 (下)	\$11,500	\$11,500	\$11,500
	実績 ※2	\$11,008	\$11,922	-
社定為替レート (円/US\$)	見通し値 (上)	140	140	140
	見通し値 (下)	120	120	120
	実績 ※3	143.47	152.84	-

※1 2024年度 特別利益4,288百万円(老齢船4隻売却)
特別損失2,486百万円(ブラザ勝どき営業終了に伴う)
※2 ハンディ船(38型)日建て用船料の年度平均 TRAMPデータサービスを参考
※3 社定為替レートの年度平均

② 「2026年4月～2029年3月 中期経営計画 あしたも元気」 34 ページ「振り返りサマリー」
【訂正前】

振り返りサマリー					
経営方針	①資産の力を事業の力に ②FUN to WORK ③「らしさ」の追及				
計数	計数計画は2024年度は、海運市況の上昇及び特別利益（老齢船の売却）により、大きく達成するも、2025年度は海運市況が伸び悩み未達となる見込み ① 2023年度 純利益：実績11億円 計画（上値）50億円（下値）16億円 ② 2024年度 純利益：実績50億円 計画（上値）35億円（下値）0億円 ③ 2025年度 純利益：実績5億円（予想値） 計画（上値）54億円（下値）14億円 ①～③3か年累計 純利益：67億円 計画（上値）139億円（下値）30億円				
事業方針・テーマ	外航海運 長期的に「よはこぶ」 Handy船隊運営	倉庫・運送 「Basic」+「Advance」	不動産 勝どき・月島3街区を 連携させる「住まう」街づくり	コーポレート 環境・社会への配慮 財務施策 ITが目指す姿	
主要 施策・取組 の進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・ご長寿お達者の伸展 ・長期目線での船隊整備 ・MOSによる運航管理品質の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・値上げ及び営業力強化による利益率向上 ・Advanceに向けたNPOとの業務提携・研究進展 	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発計画の検討及びリノベーションへの転換 ・既存物件での“住みごっこ”の継続検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・実業推進と社会的責務の両立 ・ITの健全性とリテラシーの向上 	

34

【訂正後】

振り返りサマリー					
経営方針	①資産の力を事業の力に ②FUN to WORK ③「らしさ」の追求				
計数	計数計画は2024年度は、海運市況の上昇及び特別利益（老齢船の売却）により、大きく達成するも、2025年度は海運市況が伸び悩み未達となる見込み ① 2023年度 純利益：実績11億円 計画（上値）50億円（下値）16億円 ② 2024年度 純利益：実績50億円 計画（上値）35億円（下値）0億円 ③ 2025年度 純利益：実績5億円（予想値） 計画（上値）54億円（下値）14億円 ①～③3か年累計 純利益：67億円 計画（上値）139億円（下値）30億円				
事業方針・テーマ	外航海運 長期的に「よはこぶ」 Handy船隊運営	倉庫・運送 「Basic」+「Advance」	不動産 勝どき・月島3街区を 連携させる「住まう」街づくり	コーポレート 環境・社会への配慮 財務施策 ITが目指す姿	
主要 施策・取組 の進捗	<ul style="list-style-type: none"> ・ご長寿お達者の伸展 ・長期目線での船隊整備 ・MOSによる運航管理品質の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・値上げ及び営業力強化による利益率向上 ・Advanceに向けたNPOとの業務提携・研究進展 	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発計画の検討及びリノベーションへの転換 ・既存物件での“住みごっこ”の継続検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・実業推進と社会的責務の両立 ・ITの健全性とリテラシーの向上 	

34

以上